



平成 27 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 日本アセットマーケティング株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 越塚 孝之  
 (コード：8922、東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役管理本部部長 進藤 陽介  
 電話番号 03-5667-8023 (代表)

### 固定資産（信託受益権）の取得に関するお知らせ

当社は、本日、固定資産（信託受益権）の取得（以下「本取得」といいます。）について、取締役会決議を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 固定資産の取得の理由

本取得は、事業用収益物件を取得し、当社の不動産賃貸事業の収益の増強を進めるためのものであります。

#### 2. 取得する資産（信託受益権）の内容

| 資産の名称及び所在地  | 取得価格         | 現況        |
|---|--------------|-----------|
| 建物<br>所在地：北海道札幌市中央区<br>建築構造：鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下2階付9階建<br>延床面積：10,099.32㎡ | 3,600百万円（税別） | 店舗<br>事務所 |
| 土地<br>所在地：北海道札幌市中央区<br>面積：1,198.33㎡                                   |              |           |

#### 3. 取得の相手先の概要

|                  |                     |                             |
|------------------|---------------------|-----------------------------|
| (1) 名称           | 日本商業施設株式会社          |                             |
| (2) 所在地          | 東京都江戸川区北葛西四丁目14番1号  |                             |
| (3) 代表者の役職・氏名    | 代表取締役社長 芳賀 剛        |                             |
| (4) 事業内容         | テナント賃貸事業            |                             |
| (5) 資本金          | 1,600百万円（平成26年12月末） |                             |
| (6) 設立年月日        | 平成13年11月26日         |                             |
| (7) 純資産          | 6,185百万円（平成26年6月末）  |                             |
| (8) 総資産          | 20,409百万円（平成26年6月末） |                             |
| (9) 大株主及び持株比率    | 株式会社 ドンキホーテホールディングス | 100.00%                     |
| (10) 当社と当該会社との関係 | 資本関係                | 該当事項はありません。                 |
|                  | 人的関係                | 当社の代表取締役は当該会社の取締役を兼務しております。 |

|  |             |   |
|--|-------------|---|
|  | 取引関係        | 当社は、当該会社に対して固定資産（建物）の賃貸を行っております。        |
|  | 関連当事者への該当状況 | 当社親会社の株式会社ドンキホーテホールディングスを親会社に持つ会社であります。 |

#### 4. 取得の日程

|         |            |
|---------|------------|
| 取締役会決議日 | 平成27年1月30日 |
| 契約締結日   | 平成27年1月30日 |
| 物件引渡期日  | 平成27年1月30日 |

#### 5. 今後の見通し

平成27年3月期に与える影響は現在精査中であり、業績に重大な影響を与えると判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

#### 6. 支配株主との取引に関する事項

本取得の相手先である日本商業施設株式会社は、当社と同一の親会社（株式会社ドンキホーテホールディングス）を持つ会社であることから、支配株主との取引等に該当します。

当社は、平成26年7月7日付コーポレートガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際ににおける少数株主の保護の方針に関する指針」に定めるとおり、上場会社として一定の独立性を確保し、親会社及び親会社の企業グループとの取引を行う際も、第三者取引と同様に、取引内容及び条件は公正かつ適正な手続きを経て決定しております。そのため、経営に関する意思決定等が本取得の相手先である日本商業施設株式会社との間で恣意的に行われることはなく、支配株主を利する取引、当社ひいては少数株主に不利益な取引ではないと考えております。

今般の決議においては少数株主の利益を不当に害することのないよう次の措置を講じ、双方協議の上適正かつ適法に合理的に決定しており、上記指針に適合するものと考えております。

##### ①公正性を担保するため及び利益相反を回避するために講じた措置

当社は、公正性を担保するために第三者である不動産鑑定士を選定し、その不動産鑑定士による調査結果を基に交渉の上、取得価額を決定しており、取引内容・取引条件等は適切であると判断しております。

また、代表取締役社長越塚孝之、取締役安本龍司及び取締役進藤陽介並びに監査役鹿谷豊一及び監査役勝瀬崇は、ドン・キホーテグループの業務執行者を兼務し、または株式会社ドンキホーテホールディングスから派遣されているため、利益相反を可及的に回避する観点から、本取得に関する議案の審議及び決議について、まずは、代表取締役社長越塚孝之、取締役安本龍司及び取締役進藤陽介並びに監査役鹿谷豊一及び監査役勝瀬崇を除く取締役馬淵亜紀子及び監査役金子淳の2名による審議並びに代表取締役社長越塚孝之、取締役安本龍司及び取締役進藤陽介を除く取締役馬淵亜紀子1名による決議を行い、次に、これに参加した取締役の全員一致の賛成により当該議案の取締役会決議を行いました。

##### ②当該取引等が少数株主にとって不利益なものでないことに関する支配株主と利害関係のない者から入手した意見の概要

支配株主と利害関係のない独立役員である当社社外取締役 馬淵亜紀子は、上記の検討結果を踏まえたうえで、本日、「本取得を行うことで、当社の収益力の向上が見込まれる。また、交渉過程、公正性についても、当社にとって第三者である不動産鑑定士を選定し、その不動産鑑定士による調査結果を基に決定がなされていることなどから総合的に判断し、本取得が少数株主にとって不利益なものではない」との意見を表明しております。

以上